



みすどかる

須坂小学校

「自分から」「つながる」
「認め合う」

須坂支援学校

「自分から、自分で、
せいっぱい」

住所:須坂市須坂 780

印刷:須坂小学校職員室

発行責任者:小松賢吾(校長)

心をこめて「ありがとう」「おめでとう」

～「6年生に感謝する会」「ありがとう6年生の会」「卒業を祝う会」～

卒業式が間近となり、3月8日(金)に小学校「6年生に感謝する会」と小学部「ありがとうの6年生会」、11日(月)に中学部「卒業を祝う会」が行われました。



須坂小学校



小学校は各学年で6年生への感謝の言葉と共に、工夫を凝らした劇やダンス、歌などを披露しました。どの学年も「6年生のために」という熱い思いの感じられる発表ばかりでした。各学年の発表の際には、「6年生の姿はカッコよかった」、「私たちの憧れでした」、「今の6年生のようになりたい」という賛辞の言葉がたくさん出てきました。普段の生活の中に、須坂小の一人としてあるべき姿を一人一人が自分の姿で示していた6年生の姿があり、それをちゃんと下の学年の子どもたちが感じ取っていたことにとても嬉しくなりました。そして6年生のその姿への感謝の気持ちを精一杯伝えている心温まる時間でした。

6年生からも在校生に寸劇を通して小学校での生活の思い出発表があり、全校揃って楽



しい時間を過ごすことができました。6年生の発表の最後には、スザカザスから代々6年生に受け継がれてきた「心のバトン」が来年度の児童会長に手渡されました。創立150周年の節目を見事に飾った、立派な6年生たちでした。途中で6年生の入学から今年までの思い出のスライドが上映されましたが、なんとも懐かしそうに、また嬉しそうに写真を見ている6年生の姿が印象的でした。6年生が話してくれたとおり、6年間なんて、本当にあっという間ですね。



須坂支援学校



小学部では、5年生が司会進行をしたり盛り上げたりしながら「ありがとう6年生の会」を運営してくれました。みんなでダンスをしたり歌を歌ったりして、楽しい時間を過ごしました。最後には、一人一人から手作りのメダルや花などが2人にプレゼントされました。プレゼントを受け取る際には、少し照れくさそうにしながら、はにかんだ様子で嬉しそうに照れ笑いをしている姿が印象的でした。最後には卒業生2人によるくす玉割りがありましたが、2つともきれいに割れて、中から紙吹雪やお祝いメッセージが出てきました。リーダーシップを常に発揮して、高学年のにじ組や小学部全体をリードしてきた2人が卒業してしまうのは心許ない部分もありますが、今後のさらなる活躍に期待したいところです。来年の6年生は5人になります。小学部のさらなるパワーアップにも期待したいところです。



中学部の「卒業を祝う会」も、来年度生徒会長を中心に会の準備や運営をしてくださいました。会の中では、3年生と今まで一緒にやってきたダンスやゲームを一緒に楽しみました。ゲームの中では、さまざまな駆け引きがあり、その子らしさが発揮された楽しい時間でした。その後、1,2年生からは写真立てや金メダルなど手作りのプレゼントが卒業生に手渡されました。3年生からも、一人一人から自分の楽しかったことの発表があった後、3年生で力を合わせてつくった大きな桜の貼り絵などがお返しにプレゼントされました。

最後は在校生と先生方のアーチをくぐって卒業生が送り出される温かな会となりました。

小学部でも中学部でも、友だちや先生方とのあたたかな絆の中で成長してきた卒業生6人の満足感と、これからも「自分から、自分で、せいっぱい 自分らしく輝く」生活を送ってくれることが期待できる素敵な時間でした。

「第3回くぬぎの森学園運営委員会」が開かれました

須坂小学校・須坂支援学校の「信州型コミュニティスクール運営委員会」である「くぬぎの森学園運営委員会」が2月27日に大雪の中で開かれました。今回は、今年度の学校評価の結果や非違行為防止研修の実施状況、地域とかかわる活動についての報告をし、外部から見た両校の運営に対してご意見をいただきました。その中で、支援学校の「ふれジョブ」の取り組みが、仕事を受け入れている側にも大きなメリットが感じられること、小学校の150周年記念行事が、地域の力を活用して地域と共に進めてこられたこと、地域おこし協力隊と連携した活動が充実していたこと、中央地域公民館と協働したデジタルアーカイブやデジタルフォトモザイクアートの制作など地域と連携した活動が充実していたことなど、地域と共に行った取り組みを高く評価していただきました。

今後とも、地域と共に歩いていく学校であり続けたいと思いますので、よろしくお願いします。

来年度に向けて

- ・須坂小学校では、鼓笛活動の課外クラブ化に向けた移行が進んでいます。まずは6年生から5年生全員で鼓笛を引き継ぎました。楽器の扱い方から音の出し方まで、丁寧に6年生が教えてくれました。新年度に入り、再度新6年生には参加希望を確認し、継続を希望する児童と、新4,5年の希望児童で正式に発足する予定です。また、それに合わせて、保護者会も発足していただく予定です。

大きく運営の仕方が変わるため、活動が軌道に乗るまでは、温かく見守っていただき、ご支援を賜れたら有り難いです。運動会への参加の仕方など、今までとは違った面が出てきますことをご承知おきください。

- ・須坂動物園より支援学校で借り受けているトカラヤギの「めえめえ」ですが、新年度も継続して一緒に生活していく予定です。今後とも仲良くしていただけたいと思います。
- ・昨年度も行った、4月2日の世界自閉症啓発デーに合わせて行ったブルーライトアップイベントですが、3月21日の世界ダウン症の日にも合わせ、本年度は「ライトイットアップ ブルーアンドイエロー」ということで3月24日(日)の16:30からイベントを行います。詳しくは家庭配布した通知か、両校のホームページにチラシを掲載してありますのでご確認ください。
- ・来年度は、小学校で縦割り班活動を通して、全校が学年を超えて関わる機会をつくっていかうと思います。その中に支援学校も一緒に参加出来たらと思っています。新しい取り組みにもご期待ください。

